

みらいビジョン中国21 “2009”

～中国地方における社会資本整備方針～

平成21年8月

みらいビジョン中国21策定委員会

**中国地方整備局、中国運輸局、大阪航空局、第六管区海上保安本部、
第七管区海上保安本部、第八管区海上保安本部、大阪管区气象台、
鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市**

目 次

序 章

- ・はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・策定のポイント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- ・中国地方における今後の社会資本整備の方向性・・・・・・・・・・・・ 4

第1章 中国地方の現状と課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

- 第1節 中国地方の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (1) 自然・地理の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (2) 社会・産業の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
 - (3) くらし・文化の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
 - (4) 社会資本整備の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
- 第2節 中国地方における近年の状況の変化・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
 - (1) 急成長中の東アジア等との貿易額の増加・・・・・・・・・・・・ 15
 - (2) 異常気象による災害被害の頻発化・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
 - (3) 中山間地域等の全国に先行した高齢化の進展・・・・・・・・・・・・ 17
 - (4) 都市と中山間地域等の生活基盤の格差の存在・・・・・・・・・・・・ 18
- 第3節 中国地方におけるこれまでの取組・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
 - (1) 競争力のある地域経済社会の再構築に係る取組・・・・・・・・ 20
 - (2) 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくりに係る取組・・・・ 21
 - (3) 美しく豊かな自然・歴史・文化を活かした地域づくりに係る取組・・・・ 23
 - (4) 周辺地域との交流・連携と国際交流拠点の機能強化に係る取組・・・・ 24
- 第4節 中国地方で今後取り組むべき課題・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

第2章 中国地方の将来像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

- 第1節 中国地方の将来像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30

第3章 中国地方における社会資本整備の重点事項・・・・・・・・・・・・ 31

- 第1節 将来像を実現するための地域整備の目標・・・・・・・・・・・・ 31
- 第2節 社会資本整備の重点目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

第4章 重点目標達成のための取組	37
第1節 競争力のある地域経済社会の再構築	37
第2節 安全で、誰もが安心して暮らせる地域づくり	43
第3節 多彩な文化と自然を活かした豊かで快適な暮らし・社会の創造	51
第4節 交流・連携による一体的で活力のある地域づくり	62
第5節 横断的な取組	66
第5章 主要事業・施策の効果的な進め方	71
第1節 事業評価の厳格な実施	71
第2節 公共事業コスト構造改善の推進	72
第3節 公共調達改革	75
第4節 事業相互間の連携の確保（事業の進捗管理含む）	76
第5節 地域住民等の理解と協力の確保	77
第6節 民間資金・能力の活用	77
第6章 アウトカム指標の一覧と解説	78
第7章 主要事業の一覧表	80
第8章 ビジュアルマップ	92

序 章

はじめに ～みらいビジョン中国21“2009”の策定にあたって～

平成 15 年4月に「社会資本整備重点計画法」が施行され、同年 10 月には9つの事業分野別計画(道路、交通安全施設、空港、港湾、都市公園、下水道、治水、急傾斜地、海岸)を一本化した「社会資本整備重点計画(計画期間＝平成 15 年度～平成 19 年度)」が閣議決定され、中国地方においては、平成 16 年7月に「みらいビジョン中国21“2004”」を策定しました。

この度、国土の形成に関する方針を定めた「国土形成計画(全国計画)」が平成 20 年7月に閣議決定され、一方で、今後の社会資本整備の方向性をとりまとめた「社会資本整備重点計画」(全国計画)が平成 21 年3月に閣議決定されました。

これを受け、中国圏における国土づくりの将来像や地域戦略等を示す「中国圏広域地方計画」が平成 21 年8月に策定され、それを実現するための社会資本整備の具体的な方針を示す「中国ブロックの社会資本の重点整備方針」が平成 21 年8月に策定されたところです。

「中国圏広域地方計画」は 21 世紀前半期を展望しつつ、概ね 10 ヶ年間を計画期間としているのに対し、「中国ブロックの社会資本の重点整備方針」は 10 年後を見据えた5箇年計画であり、計画期間を平成 20 年度～平成 24 年度としています。

新たに策定した「みらいビジョン中国21“2009”」は、「中国ブロックの社会資本の重点整備方針」の基となるものであり、「社会資本整備重点計画」、「中国圏広域地方計画」との整合を図りながら、概ね 10 年後の将来像を見据えた社会資本の整備目標を設定し、平成 20 年度～平成 24 年度の5年間で重点的に取り組む主要事業・主要施策についてとりまとめたものです。

策定にあたっては、「みらいビジョン中国21策定委員会」において、十分な意見交換を行いながら策定作業を進めるとともに、「中国地方みらいビジョン懇談会」、パブリックコメント等で寄せられたご意見を踏まえて策定しました。

今後、行政、企業、NPO、地域住民の方々が、本ビジョンを各種の地域計画・事業計画策定にあたっての1つの目安として活用され、中国地方が持続的に発展・成長し、多様で豊かな生活を楽しめる地域となることを願うものです。

なお、本ビジョンについては、中国地方を取り巻く内外の経済社会情勢の変化等に柔軟に対応し、必要に応じて見直しを行うこととします。また、事業の実施にあたっては、コスト管理と事業評価を適切に行うとともに、事業の進捗状況やアウトカム目標の達成状況についてフォローアップを行い、重点的・効率的な社会資本整備に努めていくこととしています。

みらいビジョン中国21策定委員会

中国地方整備局、中国運輸局、大阪航空局、第六管区海上保安本部、第七管区海上保安本部、第八管区海上保安本部、大阪管区气象台、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市

策定のポイント1：見直しにあたっての3つのポイント

1 的確なフォローアップ*

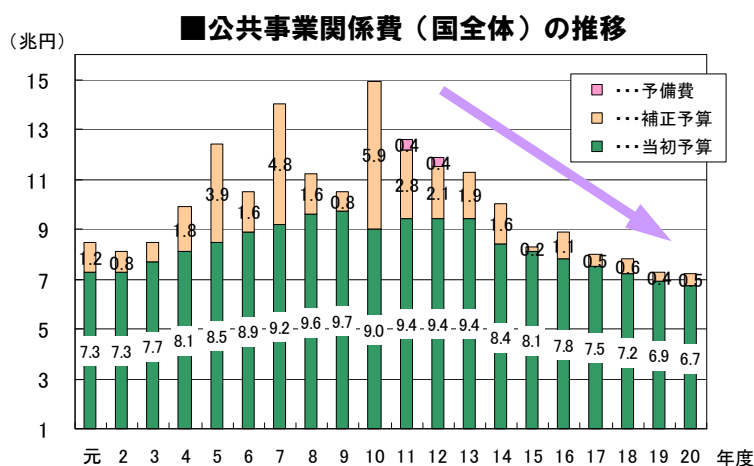
▶課題を次に活かす

本ビジョンは、みらいビジョン中国21“2004”が目指した目標に対しこれまで行ってきた取組を総括し、的確なフォローアップを行った結果を踏まえ策定しました。

2 重点的、効果的かつ効率的な社会資本整備を吟味

▶主要事業を吟味

本ビジョンは、国民生活・産業活動の基盤を形成する社会資本について、どの様な視点に立ち、どの様な分野に重点をおくのかといった整備の方向性を明確にし、その方向性を踏まえて、「地域整備の目標」とその実現によって国民が享受する「成果」(アウトカム指標*)を示すとともに、限られた財源の中で効果的かつ効率的に社会資本整備を実施するための取組を吟味して策定しました。なお、本ビジョンで設定しているアウトカム指標は第6章に記載しています。



3 地域の独自性の発揮

▶新たな動向、社会情勢を反映

中国地方ではここ数年で、集中豪雨や台風などによる災害リスクの増大、中山間地域の課題の深刻化、東アジア地域の成長による社会経済情勢への影響、地域に大きなインパクトをもたらす中国横断自動車道姫路鳥取線、尾道松江線の進捗など大きな変化が生じており、これらの状況を踏まえ策定しました。

▶中国圏広域地方計画との連携

中国圏広域地方計画の策定と緊密な連携の下に作業を進め、広域地方計画で示される中国地方の将来像を実現させるための社会資本整備の具体的な方針を策定しました。

▶多くの方のご意見

「中国地方みらいビジョン懇談会」「パブリックコメント」等により、様々な立場の多くの方々からのご意見を踏まえて策定しました。

*フォローアップ：実施状況などを追跡調査し必要に応じて手当てすること。

*アウトカム指標：ある政策等によりサービス等（ある施策等の対象者に直接に提供された金銭、モノ、サービス）を提供された結果として国民にもたらされる成果を指標としたもの。

策定のポイント2：とりまとめにあたっての3つのポイント

1 目標体系の組立て

みらいビジョン中国21“2004”策定後に策定された中国圏広域地方計画をはじめとした関連計画等で示される新たな課題・着眼点を踏まえ、目標体系の見直しを行いました。具体的には、みらいビジョン中国21“2004”のフォローアップに加え、中国地方の特徴を活かし、克服すべき課題を反映して既存目標の見直し、又は新たな目標の追加を行い、さらには地域整備の目標の体系についての組み替えを行うことで各目標が示す概念や方向性を明確にしました。

2 アウトカム指標

地域の将来の姿を具体的にイメージでき、生活実感に見合ったアウトカム指標とするため、数値の変化によって、生活の改善をイメージできるような、国民にとってわかりやすいものとししました。

3 ビジュアルマップ

計画期間(H20年度-H24年度)の主要事業の位置及び整備目標をわかりやすく表現したビジュアルマップを作成しました。

その他

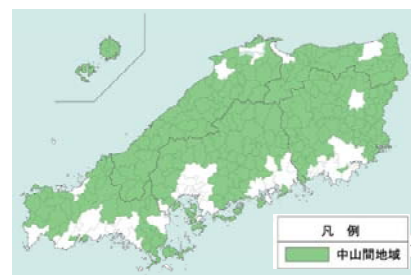
①本ビジョンで取り扱う“中山間地域等”は下記の通りとし、離島および島嶼部を含めていません。

本ビジョンで用いられる「中山間地域等」のデータは、農林水産省が統計に使用する農業地域類型の中の「平地農業地域」「中間農業地域」「山間地域」として位置づけられている地域のデータです。

農林水産省の 地域類型	面積構成比		本資料の 地域類型
		合計	
都市的地域	18.7%	18.7%	都市的地域
平地農業地域	3.1%	81.3%	中山間地域等
中間農業地域	35.5%		
山間地域	42.7%		

※出典：「農林業センサス2000」農林水産省

▼中山間地域等の範囲



※中国地方整備局により作成

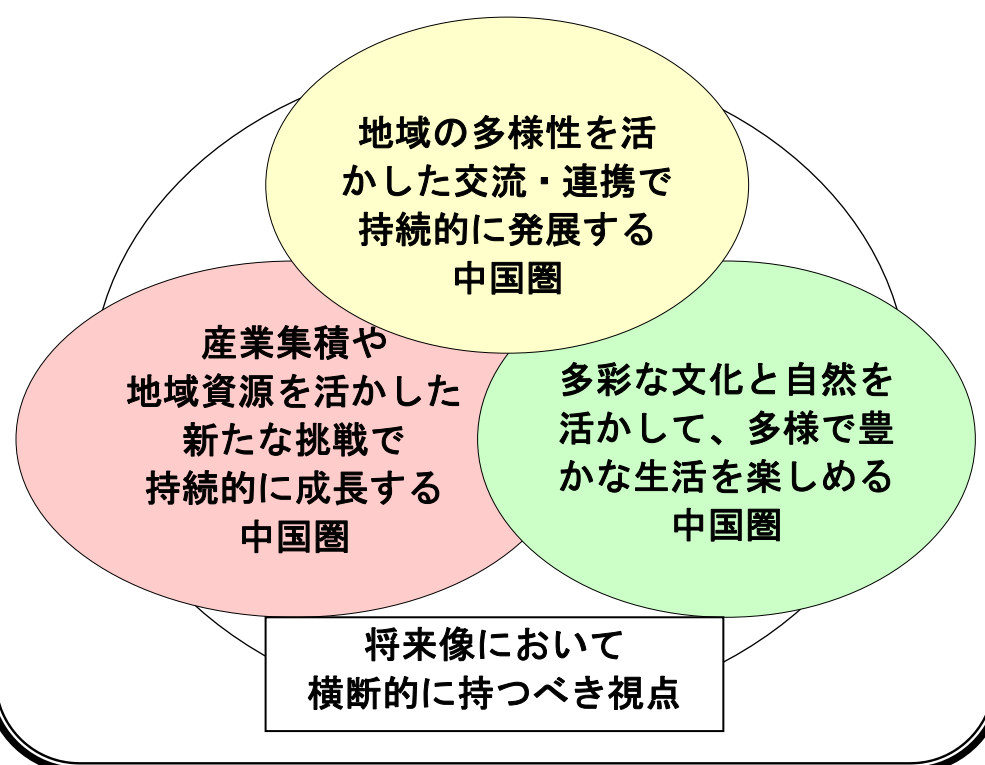
②本ビジョンで取り扱う都市の区分は、定住自立圏構想研究会資料の定住自立圏*の形成イメージに記載された、生活に必要な基礎的機能、高次な都市機能が整備されている目安となる人口規模区分に合わせ、右記の通りとしています。

区分	人口
大都市	30万人以上
中小都市	5万人以上30万人未満
小都市	5万人未満

*定住自立圏:生活に必要な都市機能を確保するため、中心市と周辺市町村が、自らの意思で1対1の協定を締結することを積み重ねる結果として、形成される圏域。

中国圏広域地方計画

【中国圏の将来像】



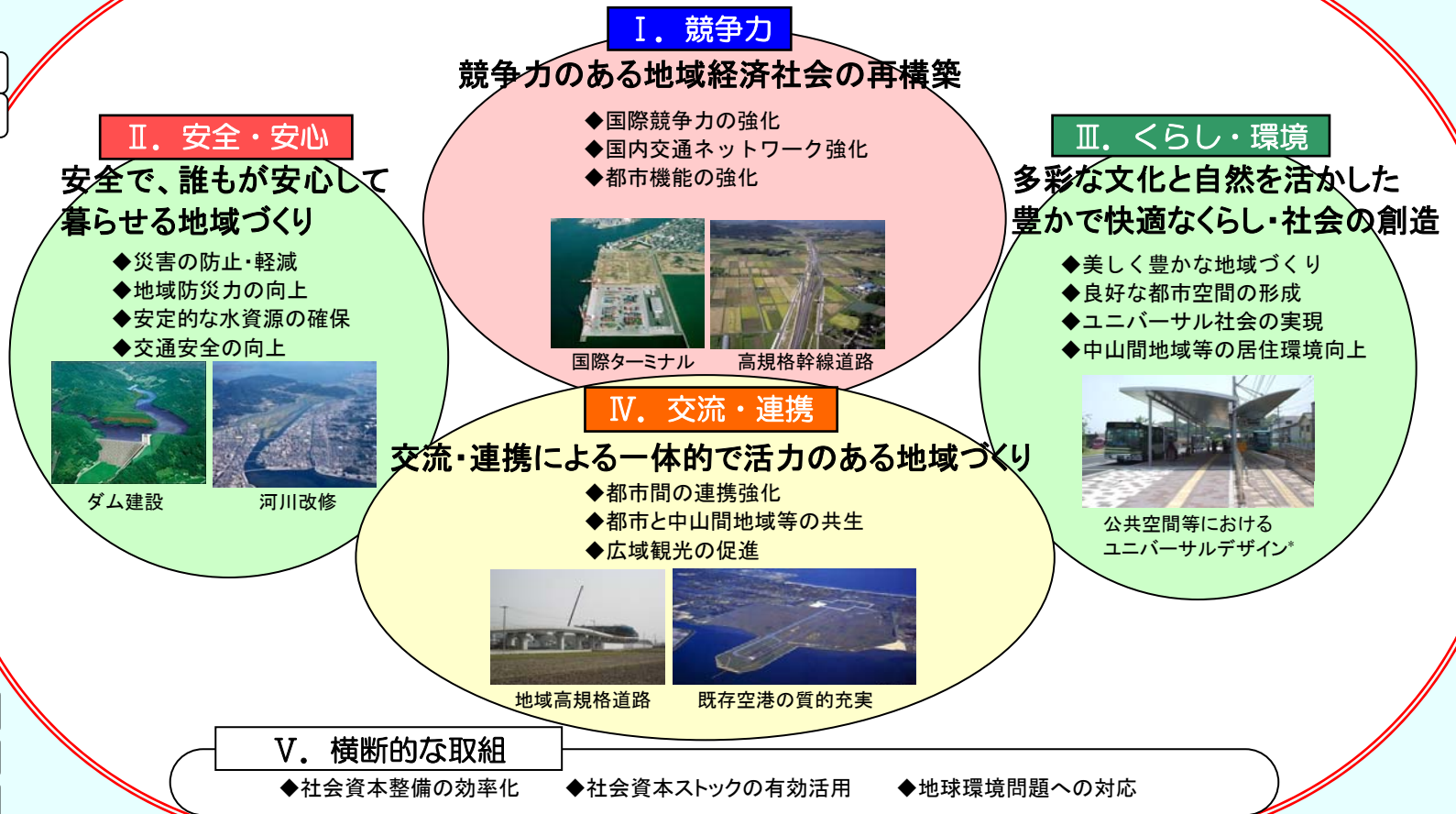
- 他省管轄の計画・事業
- 農林水産業の振興
 - 医療・福祉機能の充実

広域地方計画を実現するための社会資本整備

- 他省管轄の計画・事業
- 新たな産業創出
 - サービス産業の高度化
 - エネルギー・環境対策

みらいビジョン中国21 “2009”

【地域整備の目標】



特長

- ものづくりを中心とした高度な産業集積
山陽側を中心に、基礎素材型産業等、ものづくりを中心とした高度な産業が集積しています。
- 急成長中の東アジアとの地理的近接性
対東アジア物流を行っていくうえで、地理的に近接しており優位にあります。
- 多様・多彩な地域資源
自然・歴史・文化的資源を多く有しています。
- 世界遺産3件を含む豊富な観光資源
原爆ドーム、厳島神社、石見銀山の3つの世界遺産をはじめとする多くの観光資源があります。

克服すべき課題

- 小規模集落、高齢化集落の増加
中山間地域等には多くの小規模で高齢化が進む集落が分布しており、そのうち一部の集落は消滅が危惧されている状況です。
- 分散した都市をつなぐ交通基盤整備の遅れ
中小の都市が分散した地域構造になっており、各都市をつなぐ交通基盤や都市内の交通基盤整備が遅れています。
- 急峻な地形、かつ河川の氾濫区域に人口や資産が集中
河川の氾濫区域や洪水・高潮による水害リスクの高い地域に、人口や資産が集中しています。
- 中心市街地の空洞化などによる地方都市の活力低下
中心市街地の商店街は、シャッター通りが多く、地方都市の活力が低下しています。

みらいビジョン中国21 “2004” のフォローアップ

特長を活かし課題を克服

経済・社会情勢の変化

- 厳しい経済状況に直面
- 高齢化した社会資本ストックの増大
- 地球環境問題の深刻化
- 「新たな公」を担う住民等の活動の活発化

中国地方で今後取り組むべき課題

- ①全国に先行する人口減少・高齢化の進展に対応した地域づくり
- ②拡大する東アジア等との経済交流に対応した競争力の強化
- ③水害や地震等に対する脆弱さを踏まえた安全な地域づくり
- ④中心市街地の空洞化、集落の消滅が危惧される中山間地域等における快適で安心して暮らせる地域づくり
- ⑤様々な都市が適度に分散した地域構造に対応した基盤整備
- ⑥「新たな公」を担う住民等との連携
- ⑦社会資本ストックの高齢化に対応した適切な維持管理・既存ストックの有効活用
- ⑧地球温暖化、環境保全への対応

中国地方の現状と課題(社会資本整備関連)

*ユニバーサルデザイン:年齢、性別、能力、言語等にかかわらず、多様な人々が利用しやすいよう最初から考慮して、都市、生活環境、情報、サービス等をデザインする考え方。